



RI 2600 地区諏訪グループ

諏訪湖ロータリークラブ

会長/高山 巖 幹事/小口 直久

例会木曜日 PM12:30 ぎん月 事務所 〒393-0031長野県諏訪郡下諏訪町御田町31566-1すてっぷカサイ内 TEL/0266-27-8455

<http://www.suwakorc.net> Email: suwakorc@suwakorc.net

第1530回例会報告

平成29年 11月 16日 (木) 晴れ



初冬の花

☆幹事報告

【報告事項】

1:先日、卓話いただいた諏訪湖漁業協同組合長の武居薫氏の講演会が、11月28日(火)に下諏訪文化センター2階集会室で行われます。演題は『諏訪湖は今、そしてこれか?! ~豊かな諏訪湖を取り戻したい! ~』です。興味のある方は是非、足を運んでみてはいかがでしょうか。

【連絡事項】

【受領文書】

1. ハイライト米山が届きました。

会長挨拶

会長 高山 巖

今日は、久しぶりにお客様のいない、内々だけの例会日です。

先週土曜日には、今期の目玉事業である『青少年助成金』を利用した「諏訪湖周辺小学生の遊覧船による湖上観察会」が無事終了いたしました。会員各位にはご協力をご感謝申し上げます。参加された生徒・親御さんのなかには、関心度が高い方がおりました。若干の反省を込めて事業を継続をしていただければと思います。

「チバニアン・千葉時代」という単語は、先日来、皆さんも既に、テレビ・新聞等によりいろいろな情報をお持ちだと思いますが…

千葉県市原市の「養老川」沿いの千葉セクションと呼ばれる地層。ここ数日の殺伐とした世相の中で、私が久しぶりに感動したことなのでお話をさせていただきます。

地球が誕生したのが46億年前、ティラノサウルスやスピノサウルスといった巨大恐竜が闊歩していたのがジュラ紀から白亜紀で6600万年前、258万年前から1万年前、それから現在までを新生代の「第四期」、その中の更新世の中の中期、の時代のことを『チバニアン』と名付けられようとしています。

地球の歴史の中では77万年から12万6千年前の、今からほんのちょっと前の時代のことです。ここまでの歴史説明で、気が遠くならない人は、よほどの歴史・地質学者か〇〇の人であります。京都1200年の歴史が色あせて見えます。

『チバニアン』の属する時代は、俗に言う『氷河時代』です。氷河時代は、4回の氷河期と、3回の、現在の気候に類似した間氷期を繰り返しており、人類の歴史ご存じのように、恐竜時代・ジュラ紀のジュラとは、この時代の地層が保たれたフランスからスイスに広



♪出席報告		♪ニコニコBOX		♪今週のことば
会員数	37人	4名	13,000円	先日のゴルフコンペにて見事優勝させていただきました。大澤さんのじゃんけんに感謝です。ありがとうございました。宮坂英貴 ボジョレーヌーヴォー解禁日です。お待ちしております。 長崎酒店 長崎政直
出席対象	37人	累計	229,000円	
出席者数	26人	目標額	60万円	
出席率	70.3%	達成率	38.2%	
前回修正	86.5%			

♪今週のことば～続き～

11月3日は50回目の節目の金婚式を迎えました。人生色々、これからの人生もをつがいで、良かったと思える終末を迎えたいと願います。大澤邦彦



2017-2018年度 国際ロータリーテーマ

ロータリー：変化をもたらす

ROTARY: MAKING A DIFFERENCE

ウィークリーの原稿送付先: pr@suwakorc.net

会長挨拶～続き～



がる「ジュラ山脈」にちなんで命名され、同じく『更新世』時代には、「カラブリアン」「ジェラシアン」等の時代名が付いておりますが、その大半は、イタリアの地名となっており、地質年代名は、その年代の「境界」がもっともよくわかる地層が世界の基準値として選ばれ、これまでは欧州による命名が多く、アジアでは中国以外での地質学が喝采を浴びるのは、千葉県市原市が初めてのことだそうです。

地質年代名の取得は、オリンピックと同様に複数の候補地が名乗りを上げ、互いに成果を競うようです。今回も、イタリアと競合したのですが、『チバニアン』は、この年代の境界となる約77万年前の地球の磁場が、南北で逆転する現象が最後に起きた事が明瞭に確認評価されたとのことです。

2017年11月17日国際奉仕委員会担当例会

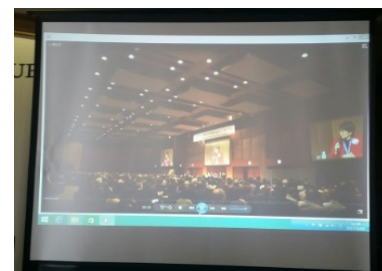
先月2回と、今日を含め今月2回、財団と米山のご寄付をお願いしたところ多くの会員より温かなご支援を頂いたことに心より感謝申し上げます。11月は、ロータリー財団月間です。

昨年は、ロータリー財団にとって記念すべき100周年を迎えました。100周年を記念して行われた『ロータリー財団100周年記念シンポジウム』のビデオを放映いたしますので、皆さんとともにその喜びを分かち合ひましょう。開会式の模様と活動報告2名分で27分程度となっております。そのあと、小松会員より財団の寄付金（地区補助金）の流れなど簡単にご説明いただきます。時間の関係で、すべてを放映出来ないのは残念ですが、私がDVDを持っておりますので、興味のある方は借りて観てみてください。

ビデオでも放映されますが、100周年を記念して朝日新聞に掲載した広告記事もありますので、こちらは回しますのでご覧ください。それでは始めます。

最後に・・・

皆さんより頂いた寄付金が自クラブはもとより、世界に役立っていることが理解できるビデオでした。これからも財団の活動を支援すべく、より一層のご支援宜しくお願いします。



ロータリー財団補助金について



ロータリー財団 補助金

2017・11・16

2017～2018 諏訪湖RCの現状

財団年次寄付(2014～2015) \$9028.32

会員36人 PC、\$250.79

事業総額 650,000円

補助金 \$3270 レート116円 362,970円 地区内最高額
寄付額に対して36%



2600地区合計額 約800万円

申請 55クラブ中44クラブ

本来 WF 50%

(国際財団活動資金)

DDF 50%

(地区財団活動資金)

地区補助金25%

グローバル補助金25%

PC基準



50未満	600\$	(最高)
100未満	800\$	(最高)
150未満	1000\$	(最高)
150以上	2000\$	(最高)
200以上	3000\$	(最高)

12月3日 2018～2019次期説明会

諏訪湖年次寄付額 \$3875.95

会員37人 PC\$ 104.75

補助金 \$1000

事業はスパイラルアップを求められている

小松会員より

11月はロータリー財団月間となっております。ロータリー財団が設立されてから2017～2018年度は100周年です。

「ロータリー財団の使命はロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解親善、平和を達成できることです」自クラブで寄付した金額は3年後に地区補助金としてクラブに還元されてきます。対象となる2014～2015年度の総額は\$9028.32でした。

補助金は\$3270(362,970円)です。率にすると36%になります。諏訪湖ロータリークラブの補助金事業費650,000円に対して大きな金額です。

12月中の寄付金は今年度の税制上の優遇措置の対象を利用できます。